**2022年度 立命館大学大学院**

**リサーチプロポーザルコンテスト応募用紙**

|  |  |
| --- | --- |
| **応募分野****選択した分野に****🗹してください** | [ ] 文系　　　　　　　　　　　　[ ] 理系 |
| **研究課題名** |  |
| **学生証番号** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ― |  |
| **所属研究科回生** | 研究科　　　　　　　　　 回生 |
| **専攻・課程** | 専攻　　　　　　　　　　　課程　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **（ふりがな）****応募者氏名** | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **電話番号** |  |
| **E-mail** |  |
| **指導教員名** |  |

個人情報の取扱いについて

　主催者が立命館大学大学院リサーチプロポーザルコンテストの実施に際して取得した個人情報は、「学校法人立命館個人情報保護基本方針」（http://www.ritsumeikan-trust.jp/info/privacypolicy/g01\_j/）に基づき適切に取り扱います。但し、受賞者の氏名・所属（研究科名・課程等）、応募用紙の「研究の概要図」は受賞者の発表時および次回のコンテストの広報時において、ホームページ等の広報媒体で公表・公開します。

応募用紙記入にあたっての注意事項

* 様式改変は不可であるため、所定枠を超えて記載することはできません。必ず各項目とも定められた分量に収めて記載してください。様式改変がある場合は受付できません。受け付けた場合においても審査対象外となりますので、十分に注意してください。

申請期日

・2022年10月14日（金）17：00まで

　manaba+Rにて提出

**1．【研究の概要図】**

この応募用紙に記載する研究の概要を1頁以内で図式や分かりやすい色を用い、概要図を作成してください。

※様式の変更・追加は不可（以下同様）

研究課題名：

**2．【研究計画】**※適宜概念図を用いる等して、わかりやすく記入してください。**本項目は１頁に収めてください**（様式変更・追加不可）

**(1) 研究の位置づけ**

これから取り組む、あるいは取り組んでいる研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

**2．【研究計画】（続き）**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。
なお、各事項の字数制限はありませんが、**全体で2頁に収めてください**（様式の変更・追加は不可）。

**(2）研究目的・内容等**

1. 研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
2. どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。
3. 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。
4. 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。

**3．人権の保護及び法令等の遵守への対応** ※本項目は**１頁に収めてください**（様式の変更・追加は不可）

本欄には、「2.研究計画」を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記入してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。

なお、該当しない場合には、その旨記入してください。

**4．【研究遂行力の自己分析】**※各事項の字数制限はありませんが、全体で**2頁に収めてください**（様式の変更・追加は不可）。

本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。なお、研究者とはアカデミア分野に限らず、研究職として民間企業への就職を希望している場合も含みます。

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・下記（１）及び（２）の記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。また、観点を項目立てするなど、適宜工夫して記入してください。*

*なお、研究中断のために生じた研究への影響について、特筆すべき点がある場合には記入してください。*

**（１） 研究に関する自身の強み**

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。*

*・記述の根拠となるこれまでの研究活動の成果物（論文等）も適宜示しながら強みを記入してください。*

*成果物（論文等）を記入する場合は、それらを同定するに十分な情報を記入してください。*

*（例）学術論文（査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。）*

*著者、題名、掲載誌名、巻号、pp開始頁－最終頁、発行年を記載してください。*

*（例) 研究発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）*

*著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）*

**（２） 今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素**

**5．【目指す研究者像等】**※各事項の字数制限はありませんが、全体で**１頁に収めてください**。様式の変更・追加は不可

（１）「目指す研究者像」、（２）「目指す研究者像に向けて行う研究活動の位置づけ」を記入してください。

なお、研究者とはアカデミア分野に限らず、研究職として民間企業への就職を希望している場合も含みます。

**（１） 目指す研究者像** ※目指す研究者像に向けて身に付けるべき資質も含め記入してください。

**（２） 上記の「目指す研究者像」に向けて在学期間中に行う研究活動の位置づけ**